



背中をひと押しのできる存在でありたい

校長 中山 恭平

9月11日(日)早朝。校長室に阿部教頭と体育科の宇都・山下・池浦の各先生が集まった。天候は問題なし。「予定通り実施しましょう。よろしく願います。」と3人に声をかけた。3人はすぐさまグラウンドに向い、前日引いたラインやブラシ掛けをしながら生徒たちを迎えた。

午前8時25分。放送部の「生徒入場」のアナウンスで、3年ぶりの全校生徒による第76回体育大会がスタートした。プログラムの縮小や入場者の制限等もありコロナ前と同じような対応にはならなかったが、生徒一人一人が率先して役割を果たしてくれた。そして、出場種目にかかる生徒の表情や最後まで諦めない姿勢は、大会スローガンの「完全燃勝」352の青春を汗と熱い想いで輝かせろ」そのものだった。

ほんとうに生徒の皆さんよく頑張った!!! 特に3年生の皆さん。輝いていた。

ところで、体育大会前日は、全職員と全生徒による体育大会の会場準備だった。私は、1年の男子生徒と正門左側の職員駐車場周辺の草取り等を一緒に始めた。生徒たちは慣れないホーキや熊手等を使い、中腰になって草取りや银杏集めを懸命に取り組んでくれた。その中で、ひと際目立つ生徒がいた。とても手際がよく上手に草を抜いてはビニール袋に入れるという作業が、リズムカルで手慣れていた。「Y君は上手だね。」と話しかけると「よくお父さんと草取りなどの手伝いをしています。」と応えた。他の生徒もよく頑張って作業をしていたが、あまりの手際の良さに驚かされた。Y君の話聞きながら私自身の中学生時代の父の思い出がよみがえってきた。

私は、祖父の時代から代々植えてきたヒノキ山と父が自ら植えたタンカンの山に、よく一緒に出掛けた。その山には、私が中学3年生の時、父が私との思い出にと一緒に植えたタンカンの木がある。その山で木の間伐やタンカンの新しい苗の植栽、時期によっては椎茸の駒打ちの原木を運び出す作業を兄弟で手伝ったことなどが思い出された。

父からは、島で椎茸を栽培するのであればカシやシイの木が適し、適度の湿度や木漏れ日がある場所で育てること、また、間伐する際のナタを入れる方向や角度など教えてもらった。父亡き今、もっといろんなことを教えてもらえばと後悔の念に駆られる。ただ、今にして思えば、父は、何か物事を前に進めるには、まずは、そのことを深く思い、さらに、次は何をすればよいか考え、その準備を怠るなど教えてくれたのだと思う。父は、私に覚えるようにとは言わず、その後ろ姿でその考え方を教えてくれたのだ。それは、Y君のお父さんが、Y君に後ろ姿を通して生きる知恵をおしえてくれたのと同じだ。父から学んだその考え方は、「生徒たちのために何をすればいいか」という私の教師としての指針となって背中を押してくれている。

先月、参加した研修会の講演で、宮大工の小川三夫氏は「人は育てることはできないが、環境さえ準備してやれば学び育っていきます。親方としての私の役目は、鶴工舎という育つための場所と仕事という現場を用意して、肝心なときに一押ししてやることです。」と話された。

生徒たちは今、11月の文化祭に向けて学級・学年で取組がスタートしたところ。私たち教師は、常に子どもたちの心に寄り添い、心のこもった言葉かけで背中を押す存在でありたい。生徒たちが、一步一步成長していく、そんな実りの秋を迎えられるようにしたいという思いを強くした一日でもあった。



日	曜	10月行事予定表	SC 来校日	日	曜	健康強調月間・読書月間	SC 来校日
7	金	テスト前部活動停止		18	火	ストレスマネジメント	
8	土	土曜授業 英検 IBA		19	水		古川(AM)
10	月	🍁スポーツの日		20	木	3年学年朝会	
11	火	生徒会改選立会演説		21	金	1・2年学年朝会	
12	水	中間テスト(～13日)		24	月	後期学級組織づくり	
17	月	職員会議	中島(PM)	31	月		中島(PM)

カウンセリング(SC:中島先生 or 市川先生)の申し込みは、担任または教頭まで連絡をしてください。

第76回体育大会



9月11日(日)、新型コロナウイルス対策で、来場者制限、プログラム縮小の形ではありましたが、3年ぶりに全校がそろって第76回体育大会が開催されました。当日は晴天に恵まれ、生徒たちは3年間の思いもあり、力の限り一生懸命競技・演技しました

結果は白組1080点、赤組1079点と1点差で白

組が優勝しました。学年別では1-2、2-3、3-4がそれぞれ学年優勝を果たしました。

まだまだ残暑がきつく、体力的にもとてもきつかったと思います。全校生徒の皆さん、本当にお疲れさまでした。

また、体育大会に向けて、PTAの皆さんが3年生の生徒・保護者および職員のメッセージをボードに貼り付け、会場に取り付けてくれました。当日は、3年生の皆さんの励みになったことと思います。PTAおよびメッセージをいただいた皆さん、ありがとうございました。



2学期から、よろしくお願いします!

9月1日から、橋本教諭の代替として池浦健太朗先生が赴任しました。

「1年1組副担任、1・2学年の保健体育、どんぐり学級1年の数学を担当します。元気いっぱい子供達と成長していきます!よろしくお願いいたします。」



きれいな環境で、2学期がスタート

8月20日の愛校作業は新型コロナウイルスの感染拡大で中止となりましたが、PTA有志の皆さんに教室のカーテンを洗濯していただきました。10クラス分を洗濯して、各教室に干すという重労働でしたが、おかげで1学期の汚れがきれいになりました。

8月24日には鹿児島市塗装業協同組合のボランティア活動で、大平塗装店のみなさんに、猛暑の中、本校正門のさび除去と塗り替えをしていただきました。

PTA有志の皆さん、大平塗装店のみなさん、どうもありがとうございました。



全国学力・学習状況調査の結果について

令和4年4月19日(火)に3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、本校では以下の点について指導法を改善していきます。

<国語>

「話すこと・聞くこと」と「読むこと」については全国や県を上回るものの「書くこと」に対しては、自分の考えが伝わるように根拠を明らかにして書くことに課題が見られました。いくつかの資料を読んで、自分の意見を根拠になりうる情報を整理・引用することができるように定期テストや実力テストで類似問題を出題し、また、その解説を行う際に、情報の見る視点について再確認していきます。

<数学>

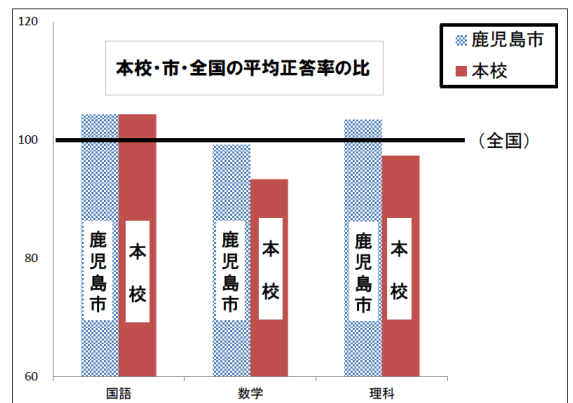
得点分布のグラフの形が1つの山型(正規分布)ではなく、どの階級(点数)にもほぼ同じ人数の生徒が分布していたこと、問題形式「短答式」の正答率が全国と比較して差が極端に低かったことから、知識・理解を必要とする問題に対して課題が残りました。入試問題対策の演算で集中的に取り組んでまいります。領域「図形」の正答率が低かったため、図形の証明問題に力を入れていきます。

<理科>

領域別で見ると、「生命」を柱とする領域について、通過率が全国平均および市の平均よりも劣っていました。また、「思考・判断・表現」の観点に係る出題についても本校の通過率は低い結果でした。これらのことから、観察・実験前の予想と、終了後の考察に時間をかけて学習を行わせませす。また、定期テストや実力テストにおいて、思考を要する問題の割合を多くし、日頃から対応できる力を養っていきます。

<全体的に>

生徒質問紙の結果より、本校生徒のほとんどがICT機器が学習に役立つと考えているものの自宅のICT機器の学習利用時間は30分未満で、そのほとんどがゲームやSNS、動画視聴に利用されている状況です。自宅学習時間が短い生徒が多いので、ぜひ、自宅学習においてもICTを活用してほしいと思います。学校でもICTの学習利用について指導しながら、授業での活用促進図ってまいりますので、御家庭でも見届けと助言をよろしくお願いいたします。



学校の最新情報は本校ホームページ (<https://www.keinet.com/shimizuc/>) で!
右のバーコードか、**鹿児島 清水中**で検索してください。

